

夏季の繁忙期に突入

今年は、一段と暑い夏になりそうですが、体調管理は出来ていますか。

年々、お中元やお歳暮を贈る習慣が薄れてきているようで、お盆・年末の荷物が少なくなっているように感じます。

しかし、そういった環境の中にあっても、大成運輸は飲料輸送の増加もあって、この夏も忙しい時期を迎えています。大変ありがたい事です。

この事は、皆さんが普段から貨物事故防止に取り組み、コツコツと積み上げた輸送品質向上の取り組みが形になってきているものだと思います。

(行橋営業所を中心に活動している飲料輸送では、17ヶ月連続で貨物事故ゼロを記録しています。)

さて、忙しいという事はうれしい事ですが、皆さんの負担も大きくなります。運送業界では荷待ち時間・荷卸し待機時間の短縮対策が実施されつつありますが、その効果が表れてくるのには、まだ少し時間がかかりそうです。

当社の各配車係は、会社から長時間運行にならないよううるさく言われながら、またお客様からの「車おらんか～」のプレッシャーに押されながら、サンドイッチ状態で、皆さんにいろいろと協力をお願いしている事と思います。

皆さんご存知のように世間では、「働き方改革」という構造改革のため、労働時間を削減し、一人ひとりの生産性を向上させようとしています。私も「しっかり休み、健康に働く」事は大切なことだと思っています。

しかし、またその一方で我々運送業界は人間の体の血液に例えられるように、一年中（動いて）流れている事が普通ですね。暑かろうが、寒かろうが、世間が休みであろうがなかろうが、24時間365日止まることがない仕事です。

年々、連休時期に出勤してくれる方が減少傾向にあります。仲間の誰かに、いつも負担が掛かってないでしょうか？

皆さん、それぞれにいろいろな用事がある事と思いますが、忙しい時期以外に回せる用事であれば、協力して頂きたいと思います。

「誰か、おるやろうもん」そう思っている方がいればこう思い直してください。
「俺が、おれが出てやろう」

運送会社の基本は、お客様のニーズに合わせたサービスを提供する事。誰かが荷物を運ばなければ、止まってしまいます。

良い時も悪い時も、繁忙期も閑散期もみんなに分け合っていけるようにこの暑い夏を乗り越えて行きましょう。



川
上
社
長
の
コ
ラ
ム